

中国語教育学会 研究会 ピンイン大会議

教材で、授業で、ピンインをどう扱うか徹底議論

13:00～13:10 導入

清原文代(大阪府立大学)「悩ましいpinyinの分かち書き」

13:10～13:50 歴史を紐解く

内田慶市(関西大学)

「ピンイン前史からその成立～中国語におけるピンインの歴史」

14:00～14:40 教育現場の分かち書き

相原茂(中国語コミュニケーション協会)「私案と国家標準」

14:40～15:00 ICTの援用

氷野善寛(関西大学アジア文化研究センター)

「ICTとピンイン—CTAの中国語分割とピンイン変換の考え方」

15:00～15:30 コメント

荒川清秀(愛知大学)

15:40～16:40 参加者によるグループ討論

参加者全員によるグループワーク+討論

16:50～17:30 全体討論 司会:清原文代

2015年12月19日 [土] 13:00～17:30 (12:00開場)

[会場] 関西大学 (千里山キャンパス)

以文館 4F セミナースペース

[対象] 教員または教員を目指している方を対象とします

中国語教育学会の会員でなくても参加可

[参加] 無料・事前登録制 (最大60名)

[主催] 中国語教育学会

12月20日 [日] 13:00～17:00

翌日開催イベント

第4回中国語教育ワークショップ

中国語“知”のアーカイヴズ
構築プロジェクト



内田
慶市

対談
中国語と私

相原
茂



相原茂中国語ミニ講義
中国語 疑問の半ばは 似たもの語
+ 知のアーカイヴズ構築
—日本における類義語研究

[報告]中国語教育×ブチICT
+ 知のアーカイヴズ構築

紅粉 芳恵

氷野 善寛

奥村 佳代子

共通参加申込み

下記アドレスもしくはQRコードから

<http://www.ch-station.org/ws2015-2/>



12月19日と20日は主催者が異なるイベントですが、
同じ会場ですので同時に申込みができます。

(片方だけの申込みも可)